

記入者	興味のあるテーマ	困った！こうならいいのに！	こんなふうに解決できたらいいな！	この実現に必要な人や協力者は？
No. 1	子育て中も飲みに行ける高級レストラン	・子どもはどうしてもじっとしてられない。高級な食べ物も掻き込んで食べる。たまにはゆっくり食べたいな。	・レストランに子どもが遊べるスペース ・一緒に遊んでくれる、子どもを見てくれる大人	・子どもをレストランで見えてくれる大人
No. 2	学童クラブにて地域交流（スペースを貸したい）	・学童クラブにて地域の方に参加してもらっての多世代交流や地域共生を図りたいが、参加者が見つからない。 ・私たちと地域をつなげてくれる人がいればいいな。	・地域つながり掲示板みたいなもの ・公的な機関と企業とのつながり強化 ・学童クラブ関連の行政整備	・地域活動者を統括する人 ・市との連携
No. 3	世代、国を超えて交流できる場	・子育て中のママばかり。他の世代や、文化の違う外国人の人とおしゃべりしたい。時間に余裕のある年配の人としゃべったり、ちょっと子どもを見てもらったりしたい。 ・料理をつくって、食文化交流できるといいのにナ！	・ふらっと誰でも行ける場がいい。モジモジしていたらコディネーターさんがうまくつなげてくれる。お互いできることをすすんでやっていける場。満たされていることを実感でき、しあわせな気持ちで帰宅できるところ。	・市 ・出資してくれる人 ・ボランティア精神がある人
No. 4	駐輪場	・高幡不動で朝 9 時前後自転車を無料で停められる場所がない。電動ママチャリなので屋根付きであればなおよいのだけれど。（子どもの乗り降りなど）	・スーパーが無料で駐輪場を開放してくれたら ・駅周辺の屋根なし駐輪場を開放してくれたら ・例えば市や国が駐輪場を一斉管理！	・企業、市、国？
No. 5	子育て、空き家、食、飲み屋 （マッチングサービス、地域と主婦）	①友だち親子で持ち寄りごはんをしたかったが場所がなくて八王子にいった。（おもちゃあり、ごはんあり。） ②急に子どもがグズる、病気で買い出しいけないなど。配達も 3,000 円以上で高額。 ③たまに自分以外の手料理（家庭料理）食べたい ④たこあげできない（うまくいくやり方など） ⑤子連れで飲んでも平気な場所	①遊びスペース完備のごはん食べられる場所（空き家利用） ②マンション内におそうざい屋さん ③②はいこいの場にも。手伝いたい人に手伝ってもらえば知り合いも増えて嬉しい。おばあちゃん世代の料理教室。 ④昔遊びを教えてほしい ⑤子連れでも平気な場所 ⑥バス利用時のトランスファーチケット	・市 ・空き家提供 ・地域のお年寄り ・料理得意な人
No. 6	場、情報	・どうやって自分に必要な情報が得られるのか？ ・情報をどう・どのくらい信頼できるのか？ ・ワンストップで情報が手に入るといいな ・ネット情報→地域情報	・飲める場があって、そこで気楽に話ができて、どんな人なのかわかってくるような場。その場にいくと欲しい情報が手に入る。必ずしも考え方が同じじゃなくても、この人の話なら信頼できる（できそう）という人都在ある場（スナック、きっかけ、主人、かざらず）	・同じような年代、似た発想の人、または逆の人からも情報をもらえるとよい

記入者	興味のあるテーマ	困った！こうならいいのに！	こんなふうに解決できたらいいな！	この実現に必要な人や協力者は？
No. 7	場（気軽な外食の場、頼める場、つながる場、情報を得る場） 移動（駐輪場が少ない、歩道が狭い・でこぼこ） 地域人材（子どもを見守り合う）	・駐車場が少ない。耳鼻科へ行ったが駐車場は時間貸し、駐輪場もあまりない。 ・町内会、存在はしているが組の集まりの参加者少ない。いつも決まった人だけ。何かと理由をつけて組長を避ける。組の区分け方も変。 ・空き家、老人の家が多い。	・駐車券サービス、駐輪スペースを増やしてほしい。「日中空いているなら貸してもいいよ」という人。 ・決まった内容（防災など）だけでなく、もっと気軽な集まりをする。向かい合う家を同じ組にする。（よく顔を合わせる家同士。） ・空き家の活用（駐車場だけ借りる） ・おしゃべりの会	・地域のドン ・活力のある老人
No. 8	大人の職業体験	・サラリーマンをやっていると、仕事を辞めたときに自分は何ができるのか不安に思う。何か手に職がつくようなスキルを身につけたい。	・地域の人同士で、それぞれが持っている特技・スキルを教え合えるような場や情報が身近にあると一歩前に進めそう	・すでにあるコミュニティに新しい人を引っ張ってくれる人
No. 9	ペットの看取り	・本当の苦痛がわからない ・医療費がかかるのでナチュラルコース ・夜鳴きで近所迷惑 ・屋外で飼っていたので今更家の中に入れられない ・老犬用のペットシッターがいてくれたらいい	・ターミナルケア用のペット保険の加入 ・安楽死（愛護協会も認めるもの）をローコストに ・保険対応の訪問診療	
No. 10	心からホッとできる居場所づくり	・仕事のこととか家庭のことですいろいろと悩んで答えがないときに、全然利害関係とかがない人とたわいもない話とか音楽とかで盛り上がれて、いつのまにか前向きなヒントが得られるバショがあったらいいのに	・占い師カフェ ・熟女バー ・手作り居酒屋（つまみは自分や客同士で協力して作る）	
No. 11	やってあげたいこと、やってほしいことマッチング	・他人の役に立つこと、助けられること、手伝いをしたいのに具体的にどのようにしたらよいかかわからない ・子育てや高齢で一人暮らし等で手伝ってほしいことがあるのに、どうやって誰に頼めばいいかわからない		
No. 12	太りたくない（食事・運動・仲間）	・食事（夜遅くなるとすぐつけ麺を食べてしまう、野菜が食べたい、お惣菜がほしい） ・運動（家の近くで運動できる場所） ・仲間（同世代の知り合いがほしい、あそこに行けば気の合う人がいる、朝活、仕事終わり、土日）	・食事（マルシェ的なやつ、深夜までやっている健康的な店、手作りの惣菜を持ち寄った店） ・運動（大人向けの公園、近所の子どもと遊ぶ）	・大家

記入者	興味のあるテーマ	困った！こうならいいのに！	こんなふうに解決できたらいいな！	この実現に必要な人や協力者は？
No.1 3	健康をつくる食	・夜遅いとファミレスぐらいいしやってない。家庭的な食事ができるところがあればいいのに。お持ち帰りできるともっといいのに。 ・自分の弁当を食べられる場所がほしい（チンできる）、一人でカップラーメンを食べている息子の友人が心配、つくりおき。	・料理好きな1人暮らしの人と結びついたら	
No.1 4	しごと・いえ・場	・仕事で疲れて帰る→夕食何にしよう・何かつくらなくて→つかれた・眠い→惣菜を買って帰ってしまえ！→栄養バランスが気になる ・洗濯物をしまい忘れる、鍵を忘れたら。。 ・高尾→豊田バス	・時短レシピ、体にやさしいおそうざい、土日づくりおき、野菜 ・立川たべあるき ・情報（市報以外）	・終電救済バス ・程よい距離感の人、集まり ・大家さん
No.1 5	子育て相互支援（孤独な子育て…）	①娘を預けたいが、神経質なタイプなのでどこでも誰でもは不安。近所の仲良しの人がいれば…。 ②幼稚園の送迎も自転車移動だが悪天候だと厳しい時が（車がない）。タクシー使うのも気が引ける。近所の人を送ってくれたら…。 ③子どもと散歩していて「これ何？」と聞かれても答えられず。。誰か一緒に散歩してほしい。 ④子育てのグチを聞いてほしい。日々ストレス。ママ友に話すと広まるときあり…。	①普段から顔見知り、素性もわかっている人に預けたい ②近所に住む人、同じ幼稚園で徒歩の人で車に乗れる人に送迎頼みたい ③近所の頼れる人に連絡して合う（急に会う。日時は決めたくない。子どもがいると日時決めるのめんどろ自分の知識をUPさせたい	・近所のママ友、近所のおじいちゃんやおばあちゃん ・近所の子育て中の人
No.1 6	除雪（丘陵地域）	・雪が積もっても町内に空き家、老人の家が多く、除雪する人がほとんどいない。凍結すると大けがも。	・若い人も少なくないのにやらない（出勤）、習慣がない、朝30分早く起きて町内全員で雪かきをするようになればいい	・ボランティア仲間 ・自治会を動かす（難問）
No.1 7	食育（朝食を子どもたちに食べてもらいたい）	・食べたくないものだと思えば一口程度 ・作る側（私）も時間に追われ、つい簡単に ・考えていたメニューを時間に追われることなく作り、きちんと食べてもらいたい		・料理が得意な人
No.1 8	子どものあそび場所（外）	・里山みたいな自然公園の中、子どもからおじいちゃんおばあちゃんまでが行き交う場所	・リビングラボのような会で皆が「ほしい」「こうしたい」を言えて地域の方が中心となってしくみをつくっていく	・行政、地域

記入者	興味のあるテーマ	困った！こうならいいのに！	こんなふうに解決できたらいいな！	この実現に必要な人や協力者は？
No.1 9	住宅の騒音	・住居の上下左右、周囲の騒音問題	・他の人はどう思っているか ・理由があれば知りたい、分かり合える→助け合える 子ども？障害？高齢？など ・入居時に知れるといいな	・不動産屋さん ・近所の人、自治会など
No.2 0		・親や知人が近くにいない ・何かがやりたいけど自分から手が上げにくい ・個人で1対1では声をかけづらい ・自治会長と話そうとしても直接ピンポンしづらい ・自治会役員の高齢化、自治会長の輪番制 ・1人でごはんを食べてる（お酒をのんでる）	・声をかけてくれる人がいる ・言ったら誰か（頼りになる人）がいる場所がある ・健全な喫茶店の夜版がほしい（お酒は飲める）	
No.2 1	高齢や若い世代の転入者の地域デビュー	・誰に声変えたらよいかかわからない ・個人で声をかけるのはちょっと気が引ける ・子どもがいない世代になると地域とつながるきっかけがない →引っ越したらどこに聞けばよいかかわかる	・地域に良い意味でおせっかいな人がいて、引っ越してきたら声をかけてくれる →地域を好きになることで参加できる、情報を教えてくれる、持ってるよと言ってくれる （知らない場所にいくための背中をおしえてくれる）	・スペース、スキル、情報をシェアして知己やコミュニティに提供するためのわかりやすい仕組みをつくる（きっとボランティアセンター、シルバー人材センター、サポートセンターに自分から問い合わせればよいかもしれないが、少しイメージを変えて情報を集める？）